

豆腐を原料に食感の優れた代替肉の開発！

会社名 株式会社トーフミート
 所在地 山口県宇部市港町2丁目1-35
 従業員 6名
 資本金 4140万円
 売上高 1500万円
 業種 食品製造販売業(豆腐製造業、惣菜製造業)



支援を受けるにあたって掲げた事業上の目標

Before

- 現在の売上1.5千円を2023年には1億円を目指す。
- 海外展開のための代理店契約を締結する。
- 知財権の獲得による模倣品の排除

支援を受けてできるようになったこと

After

- 「物の発明」として特許出願を行い、国内優先権主張、補正、又は新たな出願で強化する戦略の策定
- IPO準備室設置し、10t/月規模の委託製造テスト開始
- 著名人のTOFU MEAT公式アンバサダー就任

今後の事業展開の展望

Future

- 国内/海外への営業・販売体制の構築
- 資本関係、生産関係、販売関係の連携先との合意形成
- 本格的販売開始とビジネスモデルの構築

重点支援を受けた事業や商材



- トーフミート(TOFU MEAT)は自然由来の食材のみを使った美味しく体にやさしい次世代食材。
- 「豆腐」を時代の流れに合わせてアレンジした全く新しい商品。
- 独自のレシピと特殊な製法で「肉の味」と「肉の食感」を表現。消泡剤はもとより、動物性原料、アルコール類も不使用。

【出典】株式会社トーフミート ホームページ
<https://tofu-meat.com/>

重点支援を実施するにあたって整理した課題



取り組んだ課題	課題に取り組んだ背景・理由
知財戦略	知財活動が後手後手である。製造方法等のノウハウ管理が不十分であり、社内へのノウハウ管理の啓発も不十分である。
事業・ブランド戦略	事業戦略・ブランド戦略が確立されていない。 ブランド確立のための安定した製品品質の担保が不十分 製品特徴を最大限に発揮した販売戦略・商品特徴の見せ方が不十分
契約	契約に関する意識や理解の不足
海外展開	海外展開の実績がなく、様々なリスクの理解が不十分

重点支援を通じて受けた支援と支援を通じてできるようになったこと



支援を受けた事項	支援を通じてできるようになったこと	活用専門家
知財戦略をふまえた、特許、商標出願のサポート	1)特許出願 ・「物の発明」として、2件出願 2)商標 ・商標出願 5件出願	弁理士
事業計画策定支援、ビジネスモデルの検討	事業戦略及びアクションプランを策定し、生産委託先の検討、販売チャネルの検討が進展	中小企業診断士、食農専門家
契約内容や契約方法に関するアドバイス	製造方法に関するNDA、ノウハウ・ライセンスの取り扱い、契約書ひな形の準備	弁護士、知財戦略専門家
海外展開の検討	国内市場よりも巨大な海外市場開拓を視野に入れ、商談リストなどを整理し、海外向け広報活動を準備	中小企業診断士

支援チーム紹介

リーダー専門家: 中小企業診断士 中谷 豪太
 活用専門家: 弁理士、弁護士、ブランド専門家、食農専門家、知財戦略専門家
 知財総合支援窓口担当者: 山口県知財総合支援窓口担当者 小柳 正
 PO(プログラムオフィサー): 山村 正明